

開催日時：令和7年4月2日（水） 14時00分から15時20分まで

開催場所：第2委員会室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、今産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、岡本危機管理部長、井田上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、下平消防長、吉川南信州広域連合事務局長、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

- 各部署長は国で言えば閣僚に当たる。各部署の最高責任者であることはもちろんだが、市全体の方針を決定する部長会議のメンバーである。自分の担当する部署だけでなく、他の部署のことにも関心を持って、市全体としてどうあるべきかという観点でしっかり発言いただきたい。目指すところはいろんな意見が自由に出る部長会議である。他の部署のことでも遠慮することなく、活発な意見交換ができる部長会議にするつもりで毎回参加していただきたい。
- 年度始めの式の挨拶について、しっかり受け止めていただきたい。4月5月は大事なチームビルディングの時期である。これまでやってきたことの継続性を保つ一方で、新しい視点で無駄なところ等変えていくことも必要である。何よりも新しいメンバーがチームとして働ける環境を作ることが非常に大事なことである。自分の部署や課の目標のキャッチフレーズを作ることを通じて、チームビルディングをしていくのも一つのやり方である。
- 障がい者雇用者数が十分ではなく、改善が見られないと労働局から勧告を受けている。障がい者の雇用者数について考えなければならないが、同時に、誰にとっても働きやすい職場になっているかを考える大事な機会と捉えてほしい。障害者雇用促進法では、雇用主は障がい者が働くための合理的な配慮をすることになっている。バリアフリーよりも、ユニバーサルデザインと言われることが多くなったが、障がい者が移動するのに困らないよう配慮するだけでなく、誰にとっても使いやすいものにしていくのがユニバーサルデザインである。同様に、私たちの職場が誰にとっても働きやすい職場でなくてはならない。誰にとっても働きやすい職場だから障がい者にもしっかり働いていただける市役所にしていく必要がある。具体的な方策は考えないといけないが、まずは全ての職場で全ての職員が働きやすい環境になっているか考えないといけない。
- 令和7年度は積極的に現場に出たいと考えている。各部署で理事者に見てほしい、あるいは現場で職員と意見交換してほしいことをどんどん出してもらい、できる限りオファーに応えていきたい。部署長も積極的に現場に出る機会を増やすこと。

<副市長>

- 辞令交付が終わり、新しい体制の部長会議となる。1年間よろしくお願いします。
- 今年の10月にスタートする文書管理電子決裁や財務会計システム等内部事務の改善に向けて準備が進んでいる。文書の決裁は書類を回付するのではなく、パソコンの中で処理をするが、私自身も経験したことがない。今までの事務処理フローが全く役に立たなくなることが想定され、全職員全職場で今やっている業務の流れを全部作り上げないといけない。部署長自身の事務フローもあるが、各部署の事務フローが10月のスタートに向けてうまく進むように、部署長は自分の部署全体の進捗に気を配ること。全職員が自分の事務フローが変わることで自分の仕事がやりやすくなる方向に持っていければ、モチベーションも上がる。内部事務の手続きを大きく変えることになるため、不安なところがあるが、全員で乗り切れるようにお願いしたい。

<教育長>

- 4月1日から2期目となった。よろしくお願いします。
- 人間は不安になるため、非常に変化を嫌う。特に3月末は人事異動があるため、今までできていたことができなくなるのではないかと、人間関係がうまくいか不安な思いがいっぱいある。しかし、必ず別れの後には出会いがある。出会いには、新たな人との出会いと新たな仕事との出会いがある。

- ・4月がスタートし、新しい人との出会いが希望につながると感じている。我々が当たり前に思っていることに新しく異動してきた方から素朴な疑問や鋭い指摘をされることがあり、新しく異動してきた方には、そういうことがあれば教えてほしいとお願いしている。当たり前と思っていることが本当は良くないもので、新しい当たり前にしていけないといけないこともある。それができるチャンスでもある。

2 報告事項

(1) 公用車の事故状況と防止対策及び飲酒運転根絶の取組について

◇趣旨

- ・公用車の事故状況と防止対策及び飲酒運転根絶の取組について報告する。

(2) 令和7年度飯田市予算執行方針について

◇趣旨

- ・令和7年度飯田市予算執行方針について報告する。

(3) 組織目標と進行管理について

◇趣旨

- ・組織目標と進行管理について報告する。

(4) 庁議等における事務の進め方について

◇趣旨

- ・庁議等における事務の進め方について報告する。

◇意見

(教育次長)

- ・施設等総合管理計画は予算に関係するため、3月の飯田市議会第1回定例会の開会日全協で報告するというスケジュール案を組んでも良いか。

(企画課長)

- ・予算を伴うものは原則議会開会前となる。新年度予算となると3月議会で報告するスケジュールを組んでいただきたい。

(総務部長)

- ・公共施設等総合管理計画は、令和7年度中に全体の見直しをかける方向で改めてご案内する。ガントチャートも含めて改めて共有させていただく。

(市長)

- ・理事者に相談したい案件は秘書課と日程調整をし、気軽に相談してほしい。

3 その他、連絡事項

(教育次長)

- ・学校の教員による飲酒事案について、県教育委員会から解雇の決定がなされ、解雇辞令が発令されている。他人ごとではなくて自分ごととして職員の皆さんにも考えていただくようお願いしたい。

4 閉 会